

新卒紹介とイベントを活用し、業務負荷と知名度の課題を解決

# 限られたリソースで 質の高い人材を効率的に採用

効率的なWebプロモーションを支援する広告効果測定システム「EQS VIEW」、広告最適化システム「EQS CHANGE」、スマートフォンプロモーションの新サービスなどを主力商品に急成長を続けるイクス。同社は地頭の良さや成長意欲だけでなく、「日本一、心を大切に作る」、「仲間として働ける」といった独自の人材観を大切にしている。人材採用を統括する背戸氏に、DYMの新卒紹介サービスを利用して、どんな採用活動を行ったかを聞いた。

## 昨年は1万人以上のエントリーから5名を採用

イクスの新卒採用について、従来の方法を教えてください。

背戸：リクナビ、マイナビを使って、ごく一般的な方法で採用を行っていました。各就職ナビからエントリーをしてくれた学生に対して説明会を行い、そこからディスカッション形式の選考。さらにはグループ面接、個人面接という何段階ものプロセスを重ねた後、内定を出すプロセスをとっていました。

なぜ新卒紹介サービスを利用したのですか？

背戸：昨年は1万人以上のエントリーから5名を採用できましたが、ふたつの課題を感じていました。

ひとつめの課題は、効率です。新卒採用を行うにあたり、投入できる当社のマンパワーは私を含めて2人だけ。さらに、2人とも人材採用の専任ではありません

ので、他の日常業務を抱えています。そういった状況のなかで、1万人以上の母集団を絞り込んでいくのは、負荷の大きな仕事でした。

ふたつめの課題は、イクスの知名度。当社のサービスはBtoBの分野ですが、あまり学生には知られていません。

それに、国分寺というオフィス立地条件を加味すると、採用力は弱い。ただし、会って話さえできれば、うちの社風や理念、代表のメッセージは必ず学生の心に刺さる自信がありました。こうした背景があり、今年からDYMの新卒紹介サービスを利用したので。

沖之城：確かに、BtoB分野のベンチャー企業は学生に対する知名度が低い。しかし、イクスさまの社員の方とお話したり、職場の様子を見せていただいたりする中で「実際に会えば、優秀な

「この人ならイクスで活躍できる」という気持ちになる人材ばかりでした。おそらく担当の沖之城さんが、当社が描いている人物像、社風などをしっかりと理解したうえで、人選してくれているのですね。おかげで、当社は「来てくれた学生をよりひきつける」という採用活動のコア業務に注力することができました。

沖之城：DYMは母集団形成以外にも、オペレーション面でイクスさまをサポートしました。イベントで出会って自社に興味を持ってもらっても、学生はいろいろな企業を見て回っています。その後にきちんとしたコミュニケーションをとらなければ、学生は離れていってしまいます。採用担当者が何人もいれば問題ないのですが、イクスさまの場合は実質的に背戸さんひとり。しかも、背戸さんは管理部長として会社のバックオフィス業務全体を統括されており、非常に多忙です。ですから、学生への電話やメールといったアウトソーシング可能な部分は当社で対応させてもらい、イクスさまにしかできないことに集中していただけるようにしました。具体的には、学生に企業理念やメッセージを伝える、採用・不採用を判断する部分ですね。



背戸 光夫(せと みつお)

1977年、東京都生まれ。設立5年で年商20億円という急成長を続けるイクスの管理業務全般の責任者。人材採用はもちろん、内部監査、内部統制など、上場企業に準じた同社の管理体制づくりと日々の運営全般に関わり、多忙な毎日をおくっている。



沖之城 雅弘(おきのじょう まさひろ)

1984年、広島県生まれ。関西学院大学在学中にラクロス部のキャプテンとして学生日本一になる。2008年に大学を卒業後、株式会社リンクアンドモチベーションに入社。2010年、株式会社DYMに入社。現在はヒューマンソリューション部チーフを務め、ベンチャー企業の新卒採用をサポートしている。

背戸：DYMには私たちの限られたマンパワーをいろいろな面でフォローしてもらいました。例えば、就職イベントについても社長や私のスケジュール調整ができず、参加できない回がありました。そこで、沖之城さんに依頼して、当社に合

学生を採用できる」と感じました。

## 採用活動のコア業務に集中

具体的に、どのような採用活動を行ったのですか？

背戸：私たちベンチャー企業は、就職ナビに掲載するだけでは学生に見えなくてもいいです。そこで、就職関連のイベント

に積極的に参加し、こちらから仕掛けていく形で学生との出会いを求めました。

ただし、学生を集めて企業とマッチングさせるイベントは、DYM以外にも多くの会社から提供されています。DYMのイベントの魅力は、参加する学生の質です。当社は2011年の6月から3ヵ月で4回ほど参加しましたが、予想以上に質の高い学生が集まっていました。



イクス 管理部長

背戸 光夫

せと みつお

DYM

ヒューマンソリューション部 二課

沖之城 雅弘

おきのじょう まさひろ

いような参加学生を紹介してもらったんです。タイミングがあわないから縁がないというのは避けられたので、とても満足しています。

## 膨大な選考プロセスを効率化

新卒採用について、今期の感想と来期の展望を聞かせてください。

背戸：2012年入社の新卒に関しては、10名に内定を出し、いい採用ができています。もちろん、昨年までについても優秀な人材を採用できていました。しかし、選考プロセスに膨大な時間と労力がかかっており、もう猫の手でも借りたい状況だったので。

それが、今年はガラッと変わりました。DYMに人材を紹介してもらったことで、限られたリソースで質の高い人材10名を採用できました。2013年に向けた採用活動についても、DYMとの連携を深めていきたいですね。

沖之城：今年は人材の質に集中して、紹

介させていただきました。来期は質に加えて量、すなわち母集団の数的な拡大も支援してもらいたいと思っています。イクスさんは急成長を続けていますので、今後はさらに多くの人材が必要となるでしょう。良質な母集団を量的にも拡大できれば、イクスさまに合う優秀な学生を紹介できる確率が高まります。今後は上位校の学生を集客できるサイトやイベントを企画していきますので、ぜひご期待ください。

## 株式会社イクス

設立 / 2004年6月  
資本金 / 1億4,800万円  
(資本準備金4,900万円を含む)  
従業員数 / 30名  
事業内容 / メディア事業、インターネット広告の仲介及びコンサルティング事業、インキュベーション事業(新規事業開発)  
URL / <http://eqs.jp/>